

あなたと荒尾をつなぐ情報誌

荒尾
ふるさと
情報誌

シロチドリ

市の鳥・シロチドリは渡り鳥です。シベリアから日本を訪れ、翼を休めます。
そんな渡り鳥の飛来地・荒尾干潟は渡り鳥のオアシスです。

Vol.10



荒尾市は市制施行80周年を迎えました!

Topics

荒尾市の
ARAOW!
今新市立図書館
移転OPEN!荒尾梨
新ブランド
誕生!ARAOW
PickUp
ピックアップ
ニュース!荒尾ふるさと情報誌
シロチドリSHIROCHIDORI 2022
令和4年12月発行

Vol.10

【発行】荒尾市役所 総合政策課 広報広聴係
〒864-8686 熊本県荒尾市宮内出目390
☎0968-63-1157 FAX 0968-64-0940 ✉kouhou@city.arao.lg.jp
(編集・制作 株式会社有明ねっこ・株式会社NOTE)UD
FONT
BY MORISAWA

荒尾梨に新ブランド「ことのみ」誕生!

©2010熊本県くまモン

荒尾梨の新ブランドとして“ひとを想うための梨”
「ことのみ」を9月7日に発表し、JAたまなによる共同販売を開始しました。「ことのみ」は、荒尾市で生産される荒尾梨(主にあきづき)の新ブランド(愛称)です。梨に袋がけをする有袋栽培で、ひとつひとつ丁寧に育てられているうえ、樹に実らせたまま完熟させるため、深い味わいとなっています。

「ことのみ」の名称の由来…

荒尾市が炭鉱で栄えていた時代、全国から集まった労働者が感謝や想いを届けるために地元の家族・親せき・友人に贈っていた荒尾梨。そんな“ひとを想うための梨”として活躍していた背景から、言葉を宿す実という意味で「ことのみ」と名づけられました。



「ことのみ」お披露目会



あらおのイモノ
届いちゃう♪

ふるさと
納税

荒尾市
ふるさと
応援寄附金

荒尾市への応援をよろしく
お願いします!

お礼品の一例

寄附の申し込み方法

寄附金申込書のほか、市ホームページ、下のふるさと納税ポータルサイト(ふるさとチョイス・楽天ふるさと納税・さとふる・ふるなび)からお申し込みください。

ふるさと
チョイス

楽天ふるさと
納税

さとふる

ふるなび

1 寄附金控除が
受けられる!
寄附した額のうち、
2千円を超える分は
所得税や住民税か
ら控除されます。

2 お礼品は
100品目以上!
市外の人からの一定
額以上の寄附には、そ
の額に応じたお礼品
をお贈りしています。

くらしいきいき課 ふるさと創生係
☎0968-57-7059 ✉kurashi@city.arao.lg.jp

荒尾の「いま」をSNSで発信中!

地域おこし協力隊
日々の活動内容や荒
尾での生活の中で発
見した「よかこ」を
発信しています。荒尾干潟水鳥・
湿地センター
荒尾干潟の旬な話題
や生きものなどの情
報を発信しています。広報アプリ「マチイロ」
読者登録で毎月最新
の「広報あらお」をス
マホから簡単に見る
ことができます。



東京オリンピック聖火リレー
(昭和39年)



倉掛通り(昭和18年頃)



第1回マジック釣り大会
(平成16年)

記憶に蘇る
懐かしい風景

あなたの記憶に残っている
風景はありますか?



色鮮やかな花が咲き誇るコスモスの里
(平成18年)



四ツ山山頂より撮影した大島町(昭和55年頃)



大正町交差点(昭和20年頃)

80周年を記念した事業も続々実施中!

市制施行80周年を迎えた今年、さまざまな記念事業を実施しています。新図書館の開館をはじめ、オリジナル記念切手の販売、荒尾市出身のトップアスリートを招いての交流事業や気球搭乗イベントなど、多くの市民も記念事業に参加して賑わいを見せています。



バスケットボール教室



車いすラグビー教室

荒尾市制施行80周年を迎えて

市制施行80周年に当たり、これまで歴史を築いてこられた先人たちのご労苦に深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。皆様の思いを受け継ぎ、すばらしい荒尾市を次世代につなぐためにも、世界に誇る文化や歴史遺産、豊かな自然を大切にしながら、スマートシティなどの先進的なまちづくりを融合させることで、市民が誇りと愛着を持つ「暮らしたいまち 日本一」の実現に向けて取り組んでまいります。

今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



荒尾市長
浅田敏彦
あさだ としひこ

80周年を迎えました!

荒尾市はおかげさまで

80周年の歩みを礎に、さらなる発展へ新たにスタート!

荒尾市制施行 80周年記念式典が 行われました!

4月3日、荒尾市制施行80周年記念事業のオープニングとして、記念式典を開催しました。式典には、来賓や荒尾市の発展に貢献した市政功労者など総勢450名が出席し、荒尾市の新たな門出を祝いました。式典は荒尾太鼓で幕を開け、80周年のあゆみの動画上映、市政功労者表彰のほか、市民楽団による演奏、高校生による荒尾市PR動画上映、小学生から未来へ続くメッセージなど、先人たちの功績をたたえ、故郷への誇りと愛着を醸成しながら、次世代への継承の機会となりました。



荒尾市制施行
80周年記念の
ロゴマーク・
キャッチフレーズ

80年の思いを胸に

ずっと守ろう

私たちの荒尾



ANNIVERSARY
ARAO CITY

新・市立図書館がゆめタウンシティモールに

移転 OPEN!



撮影：佐藤振一

ショッピングモール内に図書館が誕生!

書店・カフェを併設し気軽に立ち寄れる♪

今年4月、図書館・書店・カフェが一体となった市立図書館がショッピングモール内に約1,000坪もの広さで移転オープンしました!

「干潟の図書館」をデザインコンセプトに、潮だまりを模した低く曲線的な書架が並び、児童書のコーナーには船をイメージにした書架もあります。商業施設内の公立図書館は熊本県内初であり、面積は県内4番目。また、全国初の取り組みとして、最新のデジタルコンテンツを導入したデジタルライブラリーも整備しました。買い物ついでに気軽に立ち寄り、子どもから大人までワクワクする図書館です。



干潟の広場



おやこのコーナー

見どころPOINT!

荒尾干潟をイメージしていることから、館内には干潟の多様な生物(マジック・ムツゴロウ・シロチドリ・貝・さかな・ヒトデなど)を表す小代焼の焼き物でかざられた壁、潮だまりをイメージした書架や県産材を使った船形の書架など、荒尾らしさを感じさせる仕掛けがいくつもあります。



探してみるのも
この図書館の
楽しみ方の一つ!



最先端の技術を導入!

蔵書の管理にIC機器による図書資料の管理システムを導入し、貸出管理や蔵書点検の合理化を図り、電子書籍と紙の図書資料とを併せて検索できる機材を導入するなど、デジタルライブラリーのコーナーだけでなく、随所に最先端の試みを導入しています。

場 ゆめタウンシティモール2階(荒尾市緑ヶ丘1丁目1-1) 時 10時~20時

休 毎月月末(土日・祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)、
特別整理期間(毎年7日間程度) 問 荒尾市立図書館 ☎0968-57-7747

図書館のホームページで最新情報をチェック!
<http://www.arao-lib.jp>



荒尾市の ARAO NOW!



進化が進む
荒尾市の“いま”を
お知らせ!

01 ARAO NOW!

あらお海陽スマートタウン日々変化中
有明海沿岸道路 延伸工事がスタート!

三池港ICから荒尾市大島までの延伸工事が令和4年1月に始まりました。あらお海陽スマートタウンにも新たな出入口を整備予定で、佐賀・福岡方面へのヒト・モノの移動がさらに便利になります。また、荒尾競馬場のスタンド解体工事も11月下旬に開始予定であるなど、新たなまちの姿へと日々変化しています。



02 ARAO NOW!

「快適未来都市」へ向けて

新時代を見据え、スマートシティの実現やデジタル技術を活用した施策に取り組んでいます。顔認証技術を活用した児童の登下校見守りサービスや、診察履歴・お薬情報の管理・体調記録を行う「あらお電子健康手帳」の実証実験を行いました。AIを活用した公共交通機関「おもやいタクシー」の取り組みも、夏のDigi田甲子園全国大会で6位の成績を収めました。



03 ARAO NOW!

炭鉱電車がやってくる!

かつて、石炭のまちとして栄えた荒尾市。当時、採掘した石炭などを港に輸送するために炭鉱電車を使用していました。この歴史的にも貴重な炭鉱電車2両を三井化学株式会社様から寄贈いただくことになりました。現在は万田坑内へ移設・展示するための工事が進んでいて、公開は令和5年春ごろを予定しています。世界文化遺産の万田坑に炭鉱電車の姿を見に来ませんか。



NEWS
03

学校給食センターの完成

長洲町と共同整備した学校給食センターが完成し、9月より供用開始。自治体が共同で建設・運営を行うのは、九州で初めてです。アレルギー対応室の完備や、和え物などのおかずを冷たいまま提供できる冷却機能設備も導入。より安心安全な学校給食を子どもたちに提供します。また、非常用発電機も搭載しており、大規模災害時には約3日分の炊き出しの調理が可能です。

NEWS
04

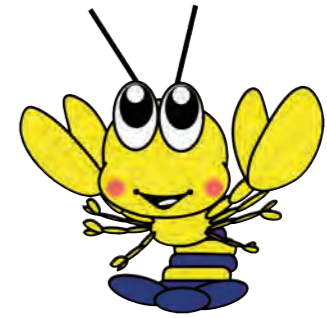
シティモールが生まれ変わりました!

9月15日、あらおシティモールが大規模な改装を経て、ゆめタウンシティモールに名称変更しリニューアルオープンしました。生活雑貨・日用品・食料品・衣料品はもちろん、フードコートは座席数を拡大。4月の市立図書館の移転に加え、緑ヶ丘地区の中心拠点として、さらに便利で活気のある複合施設となっています。

NEWS
05

ゼロカーボン実現への取り組み強化

脱炭素のまちづくりの実現に向け、今年度は一般家庭や事業者への太陽光発電設備などの導入補助を実施しました。さらに、公共施設の使用電力を再生可能エネルギーで賄う、RE100も昨年度に引き続き達成しました。環境にやさしいまちとなるよう、2050年までに荒尾市から排出される二酸化炭素量を実質ゼロにすることを目指し、取り組みを続けます。

HOME TOWN
ARA0今年も
いろんなことが
ありました!荒尾市マスコット
キャラクター
「マジャッキー」

令和4年
Pick Up ニュース!
ピックアップ

今年はこのことがありました! 令和4年の荒尾市での出来事をご紹介します!

NEWS
01

「野原八幡宮風流」が世界無形文化遺産へ!

10月15日に野原八幡宮大祭(のぼらさん)が行われ、コロナ禍で休止していた風流と節頭行事が3年ぶりに奉納されました。11月1日に「野原八幡宮風流」を含む風流踊がユネスコ無形文化遺産代表一覧表へ「記載」されると勧告を受けました。政府間委員会で正式に登録される見込みです。菰屋・野原・川登の3地区で大切に伝えられてきた伝統が、世界的にも評価されることとなりました。(11月15日時点の情報)

NEWS
02

コロナ禍と経済活動の両立

コロナ禍の影響を受けた経済活動の回復に向け、プレミアム付商品券の発行や市内事業者への支援金などの経済対策を行いました。ワクチン接種事業も、市内在住(5歳以上)の人の6割以上が3回目接種を終えました。

Arao PAYを使ってお得に荒尾を楽しもう!

電子商品券の他、今後もお得な事業を実施予定。市外の人でもご利用いただけます。

